

業績書

(記入年月日：2014年5月20日)

ふりがな	めいじ たろう
氏名 (自署)	明治 太郎 ㊞

I 研究上の活動に関する事項 ※新しい年月順(現在→過去)に必要事項を記入

1 専門分野(「科学研究費助成事業 審査区分表(総表)」を参照して記入)

小区分番号	小区分名	(例：01010 哲学および倫理学関連) ※複数記入可

2 現在の研究テーマ

No.	研究テーマ
1	日本の私立大学史

任用資格が教授の場合は著書及び学术论文を合わせて13本以上、准教授の場合は8本以上、講師の場合は3本以上記入してください。

3 主要研究業績

※実務家教員として任用される方はこの限りではありません。

(1) 著書(担当科目・専門分野に関連する主要なもの及び最近5年に発表した全ての著書を記入)

No.	発表年月	「タイトル」、著者等名、発行所・出版社等、全頁数、最初と最後の頁
1	2010年4月	「明治大学史総論」 明治太郎 明治大学出版 pp. 1-200.
2	2006年3月	「明治大学の歴史2」 編者：明大一郎，共著者：明治太郎，明治次郎，明治三郎，明治四郎，責任著者 めいだい社 pp. 1-300. pp. 50-60. 「第2章 大正期の明治大学」
3	XXXX年XX月	「明治大学の歴史1」 明治次郎，明治太郎，明治三郎，他(10名中2番目)，責任著者 めいだい社 pp. 1-250. pp. 50-60. 「第3章 明治期の明治大学」

※共著の場合は、掲載されている順番に著者名を記入してください(本人が責任著者である場合はその旨も記入)。
また、著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し、以下を省略(省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入)しても構いません。
なお、編者がいる場合は、編者名も記入してください。
※共著の場合は、担当頁及び「担当部分のタイトル」を記入
※海外の発行所・出版社等から発表した場合は、発行所・出版社等の後に(国名)を記入
(ほかXX件)

(2) 学術論文 (担当科目・専門分野に関連する主要なもの及び最近5カ年に発表した全ての学術論文を記入)

No.	発表年月	「タイトル」、著者等名、掲載誌等・巻・号 (発行所・出版社等)、最初と最後の頁
【査読あり】		
1	2009年4月	「明治大学の建学の精神についての一考察」 <u>明治太郎</u> 明治大学史学会誌第3巻第5号 (明治大学史学会) pp. 20-30.
2	XXXX年XX月	「リバティタワー竣工後の明大生気質」 昭和三郎, <u>明治太郎</u> , 他 (20名中3番目) Meiji History Review, Vol. 10, No. 5 (明治大学史研究会) pp. 21-30. 「全頁共同執筆」 <p>※共著の場合は、掲載されている順番に著者名を記入してください (本人が責任著者である場合はその旨も記入)。</p> <p>また、著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し、以下を省略 (省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入) しても構いません。</p> <p>なお、編者がある場合は、編者名も記入してください。</p> <p>※共著の場合は、担当頁及び「担当部分のタイトル」を記入</p> <p>※海外の学会誌等から発表した場合は、発行所・出版社等の後に (国名) を記入</p> <p>(ほかXX件)</p>
【査読なし】		
1	2007年2月	「リバティタワー竣工後の明大生気質」 <u>明治太郎</u> , 明治次郎 Meiji History Review, Vol. 10, No. 5 (明治大学史研究会) pp. 21-30. 「全頁共同執筆」 (ほかXX件)

(3) 主要研究業績の概要

(上記(1)「著書」(2)「学術論文」のうち5本<任用資格が「講師」の場合は3本>以上の概要を記入)

No.	発表年月	種 類	「タイトル」(査読の有無)、単著・共著の別、概要 (各200字以内)
1	2010年4月	著書	「明治大学史総論」 単著 ○○○○・・・・
2	2009年4月	学術論文	「明治大学の建学の精神についての一考察」(査読あり) 単著 ○○○○・・・・
3	2007年2月	学術論文	「リバティタワー竣工後の明大生気質」(査読なし) 共著 ○○○○・・・・
4	2006年3月	著書	「明治大学の歴史2」 共著 「第2章 大正期の明治大学」 ○○○○・・・・
5	XXXX年XX月	○○○○	「○○○○○○○○」 ○○○○・・・・

4 その他の研究業績

(1) 翻訳・書評・作品等 (担当科目・専門分野に関連する主要なものを記入)

No.	発表年月	種 類	「タイトル」, 著者等名, 掲載誌等・巻・号 (発行所・出版社等), 最初と最後の頁
1	XXXX年XX月	翻訳	「〇〇〇〇〇〇」 共訳 (著者: 〇〇〇〇, 共訳者: 明治太郎, 明治花子, 他 (15名中1番目)) 〇〇〇〇出版 pp. 1-XXX. pp. XX-XX. 「第〇章 〇〇〇〇」 ※Iの3の(2)※参照 (ほかXX件)

(2) 学会発表 (担当科目・専門分野に関連する主要なものを記入)

No.	発表年月	「タイトル」, 発表者名, 発表学会, 開催地
1	XXXX年XX月	「〇〇〇〇〇〇」 明治太郎 (発表代表者: 明大一郎) 明治大学史学会 明治大学 (東京) ※共同発表の場合は, 発表代表者名も記入。
2	XXXX年XX月	「〇〇〇〇〇〇」 明治太郎 世界大学史学会 ローマ大学 (イタリア・ローマ) (ほかXX件)

(3) 科学研究費助成事業等外部研究費の取得状況 (担当科目・専門分野に関連する主要なものを記入)

No.	研究期間 (年月～年月)	研究費名称, 「研究課題名」, 研究代表者・研究分担者の別, 金額
1	XXXX年XX月～XXXX年XX月	科学研究費助成事業基盤研究C 「〇〇〇〇〇〇〇」 研究分担者 (研究代表者: 明大一郎) 300万円 ※研究分担者の場合は, 研究代表者名も記入 (ほかXX件)

(4) 他研究機関との共同研究の実績等 (担当科目・専門分野に関連する主要なものを記入)

No.	研究期間 (年月～年月)	研究機関名称, 「研究課題名」, 研究代表者・研究分担者の別
1	XXXX年XX月～XXXX年XX月	(株) 〇〇〇〇工業 「〇〇〇〇〇〇〇〇〇」 研究代表者 ※研究分担者の場合は, 研究代表者名も記入 (ほかXX件)

5 その他研究上の活動における特筆すべき事項

No.	概 要
	なし

Ⅱ 教育上の実績に関する事項 ※新しい年月順 (現在→過去) に必要事項を記入

1 教育方法の実践例 (担当科目に関連するものを記入)

No.	実施期間 (年月)	概要, 実施大学等
1	2009年4月～現在に至る	大学院法学研究科の英語コースにおいて, 「〇〇〇〇研究Ⅰ・Ⅱ」を英語で講義している。 明治大学大学院
2	2008年4月～現在に至る	「〇〇〇〇概論A・B」(学部1年生科目)の講義において, 携帯電話を使ったアンケート調査を取り入れ, 双方向型の講義を実現した。 明治大学

2 作成した教科書, 教材, 参考書 (担当科目に関連するものを記入。著書・学術論文等との重複可)

No.	発表年月	「タイトル」, 著者等名, 発行所・出版社等, 最初と最後の頁
1	2007年3月	「明治大学史入門」 明治太郎, 明治花子, 他 (8名中1番目), 責任著者 めい だい社 pp. 1-200. pp. 1-15. 『第1章 明治大学の創業者』 ※Ⅰの3の(1)※参照 (ほかXX件)

3 その他教育上の実績における特筆すべき事項

No.	概 要
	なし

Ⅲ 職務上の実績に関する事項 ※新しい年月順 (現在→過去) に必要事項を記入

1 資格・免許 (担当科目・専門分野に関連するものを記入)

No.	取得年月	資格・免許名称
1	1992年3月	高等学校教諭1種免許状 (地理歴史)

2 特許 (担当科目・専門分野に関連するものを記入)

No.	出願年月	特許名称 (特許番号)
1	XXXX年XX月	〇〇〇〇〇〇 (特許第XXXXXXX号) (ほかXX件)

3 学会における活動実績等

No.	入会期間 (年月～年月)	学会名 (※役員等を務めた場合は役職名と就任期間)
1	2000年6月～現在に至る	明治大学史学会 (副会長 2008年4月～2010年3月)

4 社会における活動実績等

No.	活動期間 (年月～年月)	活動内容
1	2006年4月～2008年3月	〇〇県〇〇委員会委員

5 海外における活動実績等

No.	活動期間 (年月～年月)	活動内容 (国名)
1	2007年4月～2008年3月	〇〇〇〇大学 (イギリス) 客員研究員

6 その他職務上の実績における特筆すべき事項

No.	概 要
	なし

IV 受賞・表彰等 ※新しい年月順 (現在→過去) に必要事項を記入

No.	受賞年月	賞の名称	授賞機関
1	2004年8月	明治大学史学会賞	明治大学史学会学会